

第17回

田辺・弁慶映画祭



TANABE BENKEI FILM FESTIVAL

2023年11月

10_日 11_日 12_日

紀南文化会館

和歌山県田辺市新屋敷町1番地

田辺・弁慶映画祭実行委員会事務局

TEL.0739-26-9929 **tbff** 検索

上映作品及び詳細は公式サイト・公式SNSをご確認ください。



中田食品

大和証券
Daiwa Securities

株式会社 タチバナ

田辺ロータリークラブ

紀伊田辺ライオンズクラブ

田中・東宝・山幸特定建設工事共同企業体

株式会社 田中組

東宝建設株式会社
TOHO KENSETSU CO.,LTD.

ヤマコ
株式会社 山幸

一工・山本・第一特定建設工事共同企業体

ヤマモト
山本施設工業株式会社

第一テック・光明・岩本特定建設工事共同企業体

DAIICHI TECH
社会貢献部 株式会社 第一テック

株式会社 光明電設
KOMEI

岩本電気産業株式会社

株式会社 裏地工務店
URAJI CONSTRUCTION

株式会社 丸山組
MARUYAMA

株式会社 横田

フィルミネーション
FILM ILLUMINATION

リコージャパン株式会社
和歌山支社

キネマ旬報社

東京テアトル株式会社

映画.com

ジストシネマ田辺
GEMMA CINEMA TANABE

公益財団法人 ユニジャパン

芸術文化振興基金

■主催：田辺・弁慶映画祭実行委員会 ■共催：田辺市

■協賛：中田食品株式会社 大和証券株式会社和歌山支店 株式会社タチバナ 田辺ロータリークラブ 紀伊田辺ライオンズクラブ
田中・東宝・山幸特定建設工事共同企業体 株式会社田中組 東宝建設株式会社 株式会社山幸
一工・山本・第一特定建設工事共同企業体 山本施設工業株式会社 第一テック・光明・岩本特定建設工事共同企業体
株式会社第一テック 株式会社光明電設 岩本電気産業株式会社 株式会社裏地工務店 株式会社丸山組
フィルムミネーション株式会社 株式会社横田 リコージャパン株式会社 株式会社ヤマサ脇口水産 麺・寿司・喰べ処 一吉
NPO法人情報発信センター・たなべ 紀南段ボール株式会社 南紀梅干株式会社 南新産業株式会社 株式会社石本建築事務所
エコ和歌山株式会社 株式会社蒲田高商店 紀南管工事協同組合 熊野本宮大社 田辺米穀株式会社 株式会社双美商会
株式会社ヤマセミ興業 ワシン建設株式会社 青木商事 株式会社秋喜 株式会社紀伊民報 有限会社新藤工務店
株式会社プラス 産直市場よってって 株式会社山長商店 秋津野直売所きてら 株式会社新井 アルティエホテル紀伊田辺
株式会社岩本食品 株式会社うえだ 株式会社ウメタ AHSエイ・エイチ・エス FM TANABE株式会社
大芝建材株式会社田辺営業所 おかずのにしやま 音企画WIZ Work 株式会社尾花組 かふえ玄 蒲鉾 たな梅本店 紀州原農園
紀和資材有限会社 有限会社国辰商事 株式会社資源開発 旬彩居酒屋 膳 瀬戸建築設計事務所 セレモニーホールなかた・一刻館
株式会社ソーラス 株式会社高垣工務店 株式会社たがみ 有限会社武田テント商会 有限会社タナカ工務店 有限会社田辺衛生社
田辺市管工事業協同組合 有限会社田辺中央保険事務所 東新木材株式会社 株式会社ナカシゲ 中松法律事務所 はつやま鮮魚店
パークサイドホテル PicoROTONDO 富士ふとん店 ホテルハーヴェスト南紀田辺 株式会社フランス屋本部 株式会社マルサ
有限会社山本板金 よし平グループ 有限会社龍神環境 龍神観光株式会社 WASHINGTON 株式会社早稲田建設

■協力：株式会社キネマ旬報社 東京テアトル株式会社 株式会社エイガ・ドット・コム ジストシネマ田辺 読売新聞大阪本社わいず倶楽部

■後援：公益財団法人ユニジャパン 公益社団法人和歌山県観光連盟 田辺観光協会 田辺商工会議所 田辺商工会議所青年部
田辺ライオンズクラブ 田辺東ロータリークラブ 田辺はまゆうロータリークラブ 公益社団法人 白浜・田辺青年会議所
田辺市商店街振興組合連合会 南紀みらい株式会社 朝日新聞和歌山総局 株式会社紀伊民報 毎日新聞和歌山支局
読売新聞和歌山支局 産経新聞社 テレビ和歌山 和歌山放送 南紀白浜コミュニティ放送株式会社 イコラボ

■助成：芸術文化振興基金

田辺・弁慶映画祭実行委員会事務局
(田辺市観光振興課内)

〒646-8545 和歌山県田辺市新屋敷町1番地
TEL.0739-26-9929 / www.tbff.jp



tbff

検索





コンペティション部門は、劇場公開3作品以内の若手映画監督が2022年以降に完成させた30分以上の作品を上映・審査します。
今年は、全国から応募のあった過去最多188作品の中から予備審査を通過した8作品が入選作品として上映。映画祭期間中の審査や投票を経て、11月12日(日)の表彰式でグランプリ等の各賞を発表します。

弁慶グランプリ 賞金 30万円

(キネマ旬報賞も同時受賞)

キネマイスター賞 ——— 賞金 5万円

観客賞 ——— 賞金 5万円

俳優賞 ——— 賞品

《特別設置賞》

映画.com賞 ——— 副賞

フィルミネーション賞 — 海外進出支援 10万円分

※上記の各賞を受賞した作品は「田辺・弁慶映画祭セレクション」として「テアトル新宿」「シネ・リーブル梅田」にて劇場上映される予定です。

わいず倶楽部賞 ——— 受賞楯・紙面掲載

※読売新聞大阪本社わいず倶楽部審査員による投票により賞が決定されます。

第17回 田辺・弁慶映画祭 上映スケジュール

10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00 20:00 21:00

11/10金 紀南文化会館 大ホール ① ② ③ ④ 開会式 ①

11/11土 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ②
⑥ ⑥ 紀南文化会館 小ホール

11/12日 ③ ④ 表彰式 ⑤

当映画祭に関する詳細は公式ホームページをご確認ください。https://www.tbff.jp
※状況により開催内容が変更となる場合があります。予めご了承ください。



招待作品 鑑賞券販売価格

※3歳以上は鑑賞券が必要となります

前売券(各チケット取扱所)	1,000円(高校生以下2名まで)	2023/11/9(木)まで
当日券(会場窓口)	1,300円(高校生以下500円)	2023/11/10(金)・11(土)・12(日)

前売チケット取扱所

※2023/11/9(木)まで

《お支払いは現金のみでお願いします》

紀南文化会館(事務室) 田辺市新屋敷町1番地/田辺市役所隣 TEL.0739-25-3033 (9:00~17:00 毎週水曜日を除く)

田辺・弁慶映画祭実行委員会(事務局) 田辺市役所本庁舎3階 観光振興課内 TEL.0739-26-9929 (9:00~17:00 土日祝を除く)

ローソンチケット

Lコード 55886

https://l-tike.com/

■招待作品をご覧になるには、鑑賞券が必要です。■鑑賞券1枚で1名、又は3歳以上高校生以下2名鑑賞可能です。
■会場窓口販売時のみ、3歳以上高校生以下1名につき500円で販売いたします。※前売りで購入した鑑賞券を高校生以下1名で利用しても差額は返金いたしません。

招待作品

※鑑賞券(有料)が必要です。

紀南文化会館大ホール

①

11月10日(金) 19:00~21:19



©2022「さかなのこ」製作委員会



予告映像



②

11月11日(土) 18:30~20:30



©2019「引っ越し大名!」製作委員会

姫路藩書庫番の片桐春之介(星野源)は、書庫にこもりっきりで人と話すのが苦手の引きこもり侍。あるとき、藩主の松平直矩(及川光博)は、幕府に姫路から大分への国替え(引っ越し)を言い渡される。当時の“引っ越し”は全ての藩士とその家族全員で移動するという、費用と労力がとてめにかかる超難関プロジェクト。これを成し遂げるには、引っ越し奉行の手腕にかかっている。お国最大のピンチに、いつも本ばかり読んでいるのだから引っ越しの知識があるだろうと、春之介に白羽の矢が立つことに。突然の大役に怖気づく春之介は、幼馴染で武芸の達人・鷹村源右衛門(高橋一生)や前任の引っ越し奉行の娘である於蘭(高畑充希)に助けを借りることに。こうして引っ越しの準備が始まった!

さかなのこ

お魚が大好きな小学生・ミー坊は、寝ても覚めてもお魚のことばかり。他の子供と少し違うことを心配する父親とは対照的に、信じて応援し続ける母親に背中を押されながらミー坊はのびのびと大きくなった。高校生になり相変わらずお魚に夢中のミー坊は、まるで何かの主人公のようにいつの間にかみんなの中心にいたが、卒業後は、お魚の仕事をしたくてもなかなかうまくいかず悩んでいた…。そんな時もお魚への「好き」を貫き続けるミー坊は、たくさんの出会いと優しさに導かれ、ミー坊だけの道へ飛び込んでゆく――。

のん 柳楽優弥 夏帆 磯村勇斗 岡山天音

西村瑞季 宇野祥平 前原滉 鈴木拓 島崎遥香

賀屋壮也(かが屋) 朝倉あき 長谷川忍(シソンス) 豊原功補

さかなクン 三宅弘城 井川遥

監督・脚本 沖田修一 脚本 前田司郎

原作 さかなクン「さかなクンの一魚一会 〜まいにち夢中な人生!〜」(講談社刊)

製作・配給:東京テアトル 2022年製作/日本/139分

引っ越し大名!

星野源

高橋一生 高畑充希

小澤征悦 濱田岳 西村まさ彦 松重豊 / 及川光博 ほか

監督 犬童一心

原作・脚本 土橋章宏「引っ越し大名三千里」(ハルキ文庫刊)

配給:松竹 2019年製作/日本/120分



予告映像



特別審査員 & 舞台挨拶

監督 犬童 一心 いぬどう いっしん

1960年生まれ。高校時代にびあフィルムフェスティバルに入選。「二人が喋ってる。」(97)で映画監督協会新人賞。「ジョゼと虎と魚たち」(03)により芸術選奨新人賞。「メゾン・ド・ヒミコ」(05)により芸術選奨文部科学大臣賞。「ゼロの焦点」(09)「のぼうの城」(12)で日本アカデミー賞優秀作品賞・監督賞を受賞。最近作は「名付けようのない踊り」「ハウ」(22)など。



招待作品

※鑑賞券(有料)が必要です。

紀南文化会館大ホール

③

11月12日(日) 10:00～11:51



©2022『土を喰らう十二月』製作委員会

土を喰らう十二月

作家のツトム(沢田研二)は人里離れた長野の山荘で一人、暮らしている。山の実やきのこを採り、畑で育てた野菜を自ら料理し、季節の移ろいを感じながら、原稿をしたためている。時折、担当編集者で恋人の真知子(松たか子)が、東京から訪ねてくる。食いしん坊の真知子とふたり、旬のものを料理して一緒に食べるのは楽しく、格別な時間。歳の離れた恋人がいて、悠々自適な暮らしをするツトムだが、13年前に亡くした妻の遺骨を墓に納められずにいる…。

沢田研二
松たか子

西田尚美 尾美としのり 瀧川鯉八 / 檀ふみ 火野正平 奈良岡朋子

監督・脚本 中江裕司

原案 水上勉『土を喰う日々 一わが精進十二月』(新潮文庫刊)
『土を喰ふ日々 わが精進十二月』(文化出版局刊)

配給: 日活 2022年製作/日本/111分



予告映像



④

11月12日(日) 12:40～14:32

蝶の眠り

美貌の人気女流作家、涼子は遺伝性アルツハイマーに侵されていることを知る。死を迎える前に何かをやり遂げようと思った涼子は、大学で文学を教え始め、韓国人留学生のチャネと出会う。ふたりは年の差を超えた恋に落ちていくが、涼子の病状は急激に悪化し……。

中山美穂 キム・ジェウク

石橋杏奈 勝村政信 菅田俊 真島秀和 瀧谷麻美 / 永瀬正敏

監督・脚本・原案 チョン・ジェウン

企画・製作 山上徹二郎 坂本敏明 イ・ウンギョン

プロデューサー 山上徹二郎 イ・ウンギョン 山口幸彦

配給: KADOKAWA 2017年製作/日本・韓国合作/112分



©2017 SIGLO, KING RECORDS, ZOA FILMS



予告映像



特別審査員 & 舞台挨拶

プロデューサー イ・ウンギョン

1969年ソウル生まれ。東国大学大学院卒。大学時代から日本映画に興味を持ち、卒業論文は「日本のミニシアター研究」。2005～2008年角川映画(現KADOKAWA)の国際部に在籍。韓国に帰国後、2011年、自身の会社ZOAフィルムズを設立、日本の低予算映画製作を参考にして城定秀夫監督「ラブ&ソウル LOVE & SOUL」(2012)、白石晃士監督「ある優しき殺人者の記憶」(2014)、吉本ばななの小説を映画化した「デッドエンドの思い出」(2019)、チョン・ジェウン監督、中山美穂とキム・ジェウクが主演の「蝶の眠り」(2018)など韓国共同製作映画をプロデュース、2021年、濱口竜介監督の「ドライブ・マイ・カー」(2021)の韓国側のプロデューサーとして参加し、2021年11月ミステリー・ピクチャーズを設立。

⑤

11月12日(日) 17:00～18:39



©2022映画「ケイコ 目を澄ませて」製作委員会/COMME DES CINÉMAS

第46回 日本アカデミー賞
最優秀主演女優賞

第35回 東京国際映画祭
Nippon Cinema Now 部門 出品作品

ケイコ 目を澄ませて

嘘がつけず愛想笑いが苦手なケイコは、生まれつきの聴覚障害で、両耳とも聞こえない。再開発が進む下町の一角にある小さなボクシングジムで日々鍛錬を重ねる彼女は、プロボクサーとしてリングに立ち続ける。母からは「いつまで続けるつもりなの？」と心配され、言葉にできない想いが心の中に溜まっていく。「一度、お休みしたいです」と書きとめた会長宛ての手紙を出せずにいたある日、ジムが閉鎖されることを知り、ケイコの心が動き出す――。

岸井ゆきの

三浦誠己 松浦慎一郎 佐藤緋美

中原ナナ 足立智充 清水優 丈太郎 安光隆太郎

渡辺真起子 中村優子

中島ひろ子 仙道敦子 / 三浦友和

監督 三宅唱 脚本 三宅唱 酒井雅秋

原案 小笠原恵子「負けないで!」(創出版)

配給: ハビネットファントム・スタジオ 2022年製作/日本/99分

招待作品

※鑑賞券(有料)が必要です。

紀南文化会館小ホール

⑥

11月11日(土) あさ 11:00～12:04 / ひる 13:30～14:34 《同日 2回上映》



©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV ©やなせたかし/アンパンマン製作委員会2023

それいけ! アンパンマン ロボリィとぽかぽかプレゼント

〈ロボ彗星〉に住む・ロボリィは何でも作れるロボットの女の子。でもたった1つだけ作れない“大切なもの”があることを知り、それを見つける為にロボ彗星を飛び出してしまいます。旅の途中、ロボリィと小鳥ロボット・コトはプレゼントの箱を拾い、落とし主を探すためにアンパンマンワールドへ。そこでアンパンマンたちと出会い、一緒に楽しい時間を過ごす中で、ロボリィは胸が“ぽかぽか”することに気がつきます。その頃、ばいきんまんはロボ彗星を〈バイキンロボ彗星〉にしようと最強メカ“ロボキング”で大暴れして――!?

声の出演

戸田恵子 中尾隆聖

桐谷美玲 トレンジエンジェル(たかし&斎藤司) 他

監督 橋本敏一 脚本 米村正二

原作 やなせたかし(フレーベル館刊)

配給: 東京テアトル 2023年製作/日本/64分



予告映像



① 光る校庭

2022年／日本(72分) 11/10(金) 13:00～

「人って死ぬとどうなるの？」行方不明となったまま死亡とされてしまった父を持つ智哉は、小学5年生の夏に東京から母の実家へと移り住む。夫の死を受け入れられていない母、しっかりものの姉と、明るい祖父との新生活が始まった。転校先で智哉は、大病を患うクラスメイト・翼と出会う。そんな翼を過剰なほど気づかう担任やクラスメイトたちに違和感を抱きつつも、智哉は翼との距離を縮めていく。そして、お互いの存在がお互いの死生観を刺激しはじめる。2人の少年と、それぞれの家族の小さな前進があたたかく描かれるひと夏の物語。

監督／比嘉一志
出演／梅垣然太 笹木祐良 安達祐実 里園侑希
光石研 桔河芽りさ 榎原徹士 岡崎ゆう
矢部翔琉 林真白 生田朱莉



② ゴミ屑と花

2023年／日本(30分) 11/10(金) 14:35～

精神的な理由により自衛隊航空パイロットを辞め、家族を養うためゴミ収集の仕事を始めた尾崎浩一(33)。研修期間の指導員・橋本花(20)と共に深夜のゴミ収集を始める。1日に200件ものゴミを回収していく中で重たいゴミ、汚物、悪臭にまみれたゴミに圧倒される。浩一たちを鬱陶しがるサラリーマン、感謝の声掛けをする店員、気にも留めず通り過ぎる人々。様々な人の眼差しを受けながら、周囲を汚さず通行者に配慮しながらひたむきに働く花。そんな花に浩一は生き方にある種の『美しさ』を感じる。誰に称賛されるわけでもない影の功労者__アンサンブルヒーローの物語。

監督／大黒友也
出演／植木祥平 花柳のぞみ 岩本淳 中野剛
木村知貴 岩立紫竜 ステファニー・アリアン



③ ホモ・アミークス

2023年／日本(42分) 11/10(金) 15:30～

人間と“ちょっと”だけ違う遺伝子を持つ、実験用生物 ホモ・アミークス。「やめろ」しか喋らないホモ・アミークス達の、飼育員になった男 田代。田代の指をしゃぶらないと眠れない、他のホモ・アミークスと違った雰囲気を持つ802。田代と802の友情の話。

監督／馬淵ありさ
出演／芦原健介 辻智輝 金子貴伸 須田晶紀子
山ノ内涼太郎



④ ラストホール

2023年／日本(71分) 11/10(金) 16:35～

父、陽平の死から背を向けて生きてきたダンサーの暖(だん)。父の死から6年がたったある日、踊ることを辞めた暖は故郷からやってきた幼なじみの壮介によって亡き父の残した一枚のメモを辿る帰路へと無理やり連れ出される。東京から故郷までの道のりで、二人は陽平の好んだ料理を口に運ぶ。やがて暖は陽平の面影に触れ、咀嚼できない想いと向き合い、もがきながらも飲み込んでいく。消化することはできないけれど身体は確かな温もりを知る。

監督／秋葉美希
出演／秋葉美希 田中爽一郎 高尾悠希 優美早紀
吉行由実 森羅万象 鈴木卓爾 吉田哲子
夏美沙和 荒木健吾 川瀬陽太



⑤ 青色のピンク

2022年／日本(30分) 11/11(土) 10:00～

淡路島で暮らす高校生いちゃん、カツオ、ミッチ、パンちゃんの四人。ある夏の放課後、いつも通り穏やかな港でダラダラしていた彼らは、港に浮かぶ鞆を見つける。気まぐれから鞆を吊り上げ、その中から出てきたのはなんとびしょ濡れの10万円。高校生の彼らは10万円などという大金など持ったことすらなかった。周りの成長していく同世代にコンプレックスを感じている四人。そんな彼らはその10万円を握りしめ、憧れの脱走童を目指し神戸の風俗街へと自転車走らせる。

監督／塩野峻平
出演／肥田日向 寺島弘樹 松田二羽士 山下諒
国海伸彦 森子陽日 榛名ひめり 早川瞳



⑥ ロマンチック金銭感覚

2022年／日本(120分) 11/11(土) 10:55～

映画監督である龍蔵と麻悠は、働けど働けど常にお金がない貧乏監督コンビだ。その理由は売れない自主映画を定期的に作り続けているから。生活費も底を付いたある日、二人は映画作りには避けて通れない「お金」について考え始める。ある夜、突然に旅人が来訪し、二人に問いかける。「お金って何ですか？」と。二人はそれに答えることが出来なかった。それから家では奇妙な出来事が起こり始める。突然黄金虫に変身してしまう龍蔵、置いた覚えのない種籾や蜂の巣、鉾石ラジオから傍受した異次元ラジオ、定食屋さんで見るCM…

監督／緑茶麻悠 佐伯龍蔵
出演／湯山大一郎 傍嶋飛龍 江頭一晃 新井和宏
武井浩三 TAKE 林憲子 高義彦 小松貴(声)
竹下しんいち 土屋ひな みなみりょうへい 他



⑦ アスク・フォー・ザ・ムーン

2022年／日本(45分) 11/11(土) 14:25～

映画監督に憧れ、映画サークル内で自主映画を撮り続ける大学生4年生、三浦智子。智子は、才色兼備で完璧だったが亡くなってしまった、姉の三浦涼子にずっと劣等感を抱いていた。何をするにも姉の姿がちらつき、自分と姉を比べ自分に辟易し、焦っていた。そのせいか周囲に対して横暴で自分勝手になってしまい、恋人や仲間を失っていき、孤独の一端を辿っていくことに。そんな上手くない人生に納得のいかない智子は、自分の人生を映画のように“リメイク”していく。

監督／大石泰司
出演／愛恵 秋庭悠佑 谷口侑 ひと:みちゃん
夏日みか 上坂留叶 大宅聖菜 グラスウーラーメア
福永和登 山田莞爾 砂川歩都



⑧ 99%、いつも曇り

2023年／日本(110分) 11/11(土) 15:35～

母親の一周忌で叔父に言われた「子供はもう作らないのか」の一言に大きく揺れる楠木一葉(45)。生理も来なくなって子供は作れないと言い放つ一葉の目には、夫の大地(50)が子供を欲しがっている姿が映る。流産した経験もあり子作りに前向きになれない一葉は、自分がアスペルガー傾向にあることに悩みを持っていた。養子を取ることを薦められるも、次第にズレていく一葉と大地。

監督／瑚海みどり
出演／瑚海みどり 二階堂智 永楠あゆ美 Ami Ide
KOTA 曾我部洋士 亀田祥子

